

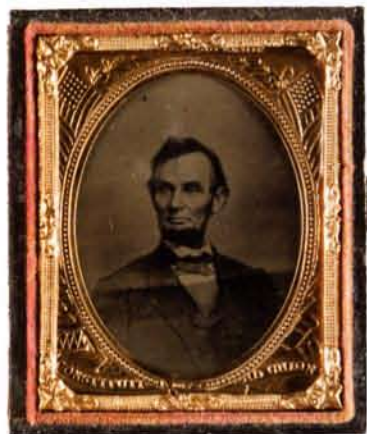
平成20年度 東京都写真美術館収蔵展

Visions of America

ヴィジョンズ オブ アメリカ



第1部「星条旗」
1839-1917
Visions of America Part 1
"The Star-Spangled Banner"



MPレライオススタジオ「リンカーンの肖像」1860年代前半 ナンタタイプ

2008 7|5 (sat) ▶ 8|24 (sun)

第2部「わが祖国」1918-1961 8-30 (sat) ▶ 10-19 (sun)

第3部「アメリカン・メガミックス」1957-1987 10-25 (sat) ▶ 12-7 (sun)

●観覧料—一般500[400]円/学生400[320]円/中高生・65歳以上250[200]円
※[]内は20名以上の団体料金。東京都写真美術館友の会会員、小学生以下および障害者手帳をお持ちの方とその介護者は無料、第3水曜日は65歳以上は無料
●開館時間—10:00-18:00[本・金は20:00まで]入館は閉館の30分前まで ●休館日—毎週月曜日[但し、7月21日(月・祝)は開館、22日(火)は臨時閉館]
●主催—東京都 東京都写真美術館 ●協賛—凸版印刷株式会社 ●後援—アメリカ大使館 ●協力—フォト・ギャラリー・インターナショナル | 新潮社

東京都写真美術館 3階展示室

アメリカは、写真初期から現在にいたるまで、特に20世紀においては世界の写真表現をリードしたといっよいでしょう。アメリカは、アメリカ国籍の作家はもちろんヨーロッパやアジアの作家にとっても重要な創造の「場」であり「対象」でした。

平成20年度収蔵展「ヴィジョンズ・オブ・アメリカ」は、19世紀のダゲレオタイプから現代に至るまで「アメリカ」という場のなかから生み出された多種多様な表現を持つ作品を、時代によって3つのパートに分けて展示構成します。そこには、アメリカの建国以来の歴史が単に見取れるだけでなく、「グローバル/ローカル」といったアメリカ文化がもつ重層性が見えてくるのではないのでしょうか。

第1部「星条旗」では、アメリカに写真術(ダゲレオタイプ)が渡来した1839年から、アメリカ独自の写真芸術を確立したアルフレッド・スティーグリッツが主宰した写真雑誌「カメラ・ワーク」が休刊した1917年までを時代の幅として展示構成をいたします。ここには、個人的な肖像から南北戦争や西部開拓、海外遠征などの公的な記録へ、世紀末からは先進ヨーロッパではあり得ない近代芸術の主流として写真芸術の確立など、「写真」ならばこそそのアメリカの発見の軌跡が見えてくるのではないのでしょうか。

平成20年度 東京都写真美術館収蔵展
Visions of America

第1部「星条旗」 1839-1917

Visions of America Part 1
"The Star-Spangled Banner"



★関連イベント★

講演会 2008年7月6日(日)14:00より
講師=甲斐義明(NY市立大学博士課程(美術史学科)在籍)
「スティーグリッツとアメリカン・モダニズムの幕開け」
会場=1階創作室 定員=50名
入場無料(当日午前10時より入場整理券を配布します。)

★フロアレクチャー★

会期中、毎月第2、第4金曜日16:00より担当学芸員による展示解説を行います。
(観覧チケットをお持ちの方はどなたでもご参加いただけます。)



アルフレッド・スティーグリッツ「三等船室」
1907年 フォトグラヴィア



ルイス・W・ハイン「アメリカに乗り込む、エリス島」
1905年 ゼラチン・シルバー・プリント



ティモシー・H.オサリヴァン
「グディスバーグ、レイノルズ高原での出来事」
「戦争のスケッチアルバム」第一巻より
1863年 銅版紙



ウィリアム・ジャクソン
「マザーグランド、クリアクリク
渓谷」
1870年代 銅版紙

新潮社刊《とんぼの本》
メモリーズ・オブ・
アメリカン・ドリーム
東京都写真美術館 編

「ヴィジョンズ・オブ・アメリカ」展
第1部～第3部の主要作品を網羅し
その時代背景や写真史的位置づけを
担当学芸員がわかりやすく解説した
本展の公式ガイドブック写真集
A5判 192頁 定価2100円(税込) 6月25日刊
ミュージアムショップ
& 全国書店にて発売



チャールズ・フレデリックス「題不詳(野々村忠実像)」1860年 ダゲレオタイプ



東京都写真美術館 www.syabi.com 3F
〒153-0062 東京都目黒区三田1-13-3 恵比寿ガーデンプレイス内 TEL.03-3280-0099

■JR恵比寿駅東口改札より徒歩7分・東京メトロ日比谷線恵比寿駅より徒歩10分。
■当館には専用の駐車場はございません。お車でのご来館の際は近隣の有料駐車場をご利用ください。